

# 全国 検数労連

460号

〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2 日港福会館 5階

Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622

メール roren@kensu.jp

ホームページ http://www.kensu.jp/

全国検数労働組合連合  
書記局



## 第46回 全国検数労連定期大会開催

要求の前進に向けて、すべての組合員が組織強化・拡大に奮闘しよう

9月11日～12日にかけて、シーパレスリゾート豊橋で『第46回 全国検数労連定期大会』が開催され、13年度運動経過の総括、14年度運動方針について論議がされました。

また、今大会に来賓であいさつに来て下さった全国港湾・玉田書記長、交運共闘・菊池事務局長、全労連・小田川議長をはじめ、激励のメッセージを送っていた。いただいた共闘関係の皆様には紙面を借りて厚く御礼を申し上げます。

### 【13年度運動の経過】

2013年度の経過報告では、13秋越年末闘争、14春闘から夏季一時金闘争についての報告と、国民的諸課題や雇用と職域の確保についての報告がされ、各地域の意見としては、一時金要求やたたかい方に対する意見、定年延長に対する取り組みの要望、無検数船に対する対策、AEO制度や放射線測定に対してなど、さまざまな意見・要望が出されました。これら意見や要望に対して、中央として検討、または両協会に要請

### 【2014年度中央役員体制】

中央執行委員長 : 沖原 勝治 (再)

中央副執行委員長 : 山田 拓 (新)

同 : 石原 潤人 (新)

中央書記長 : 光部 泰弘 (再)

中央書記次長 : 石渡 周二 (再)

会計監査 : 歌代 満 (再)

同 : 加地 俊永 (再)

#### 組合員の皆様

今年度は上記メンバーで頑張っていきますので、宜しくお願いします。



していくとの答弁を行ない、全体の拍手をもって確認されました。

### 【14年度運動方針】

14年度運動方針では、安倍政権の極端な大企業本位の政治で国民の生活は極めて危険な状況に追い込まれようとしている。また、『集団的自衛権』の行使容認で日本を戦争の出来る国に変えようとしている。TPPや労働法制の改悪などを行おうとしている。それらの問題に対して、国民的共同も大きく前進しており、検数労連としても『一点共闘』として取り組みに参加していく必要

があります。港湾情勢、特に検数をめぐる課題としては、既存業務の減少に歯止めがかかっていない状況の中、検数が果たしている役割を各々がしっかりと認識したうえで、『仕事と収入の確保』運動の重要性を組合の方針として掲げて取り組みを強化する。また、組織拡大については引き続き全国一丸となつて組織拡大・強化を図っていく事を最重要課題と位置付け、全力で取り組んでいくとの方針を掲げました。

各地域からの意見として、一時金の都市手当に対する議論の場の設置、15春闘に対する対応、平和問題では、先般、名古屋港で夜中に軍事物資輸送の軍事訓練をしていた実態報告と商業港における軍事訓練に対して反対の取り組みを産別の先頭に立って進めてもらいたいとの要望も出されました。

14年度運動方針についても、組織拡大・強化に重点を置きながら、とりわけ喫緊の課題である14冬季一時金の要求骨子とたたかい方、15春闘の闘争スケジュール等、全体の拍手で確認がされました。